

# ライフ デザイン セミナー

奈良県

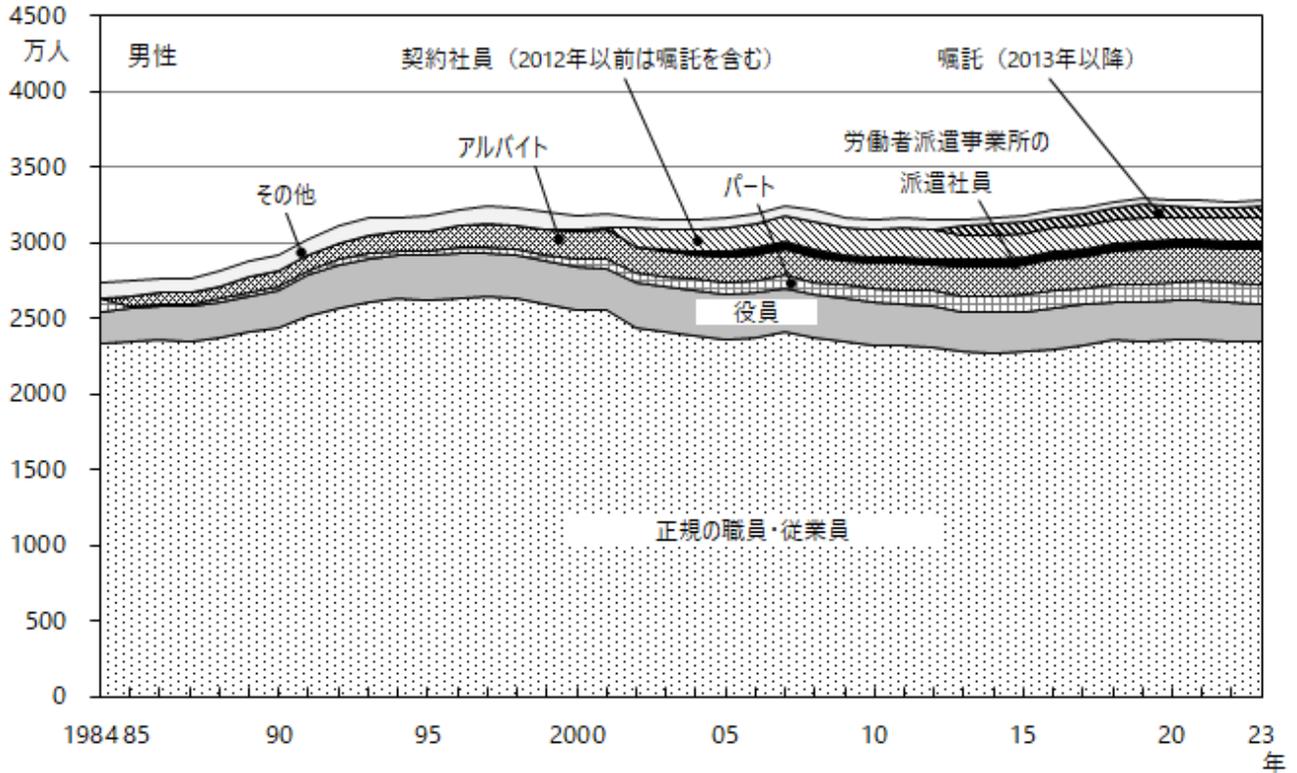


ワークショップ  
参考資料集

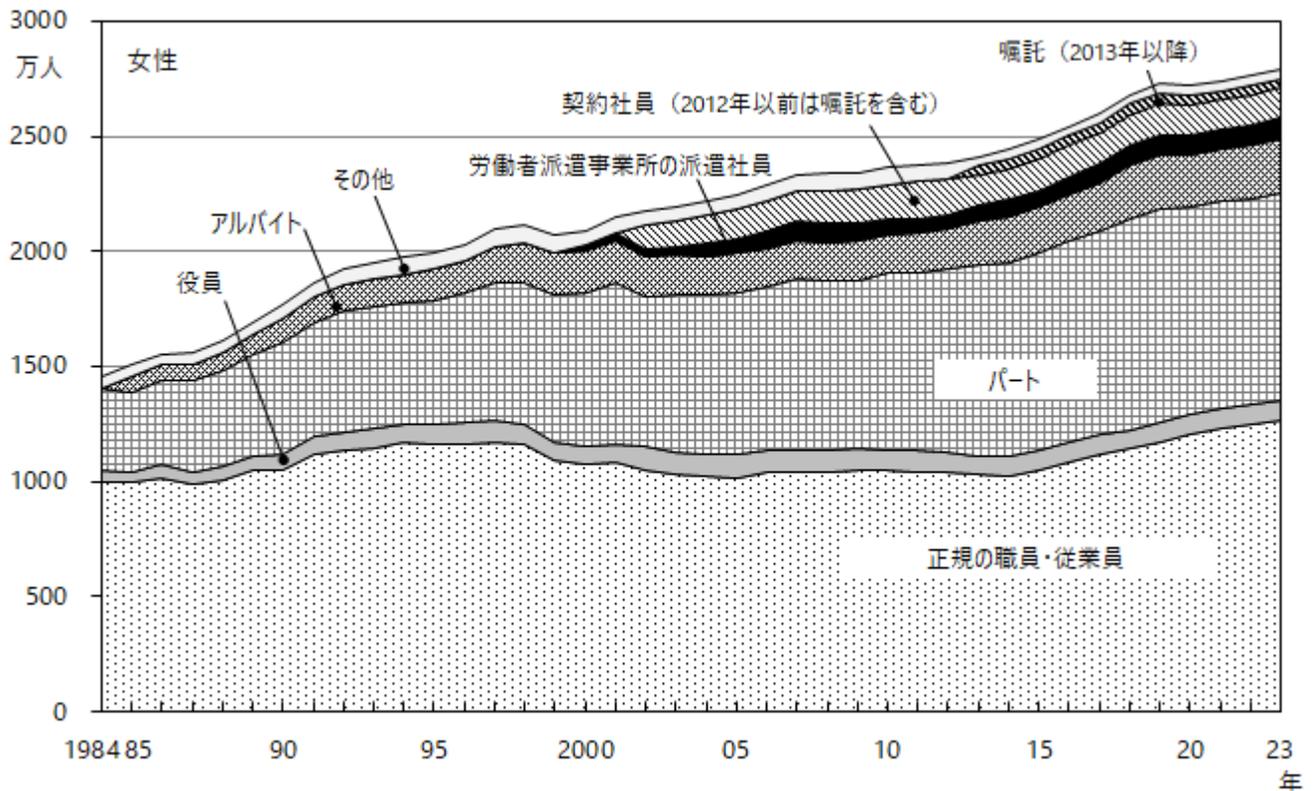
# ■仕事にまつわるデータ

どんな働き方をしている人が、どれくらいいるのかが分かります。男性よりも女性の方が、正規の職員・従業員が少なく、パートで働いている人が多いです。

## 雇用形態別雇用者数 男性 1984年～2023年



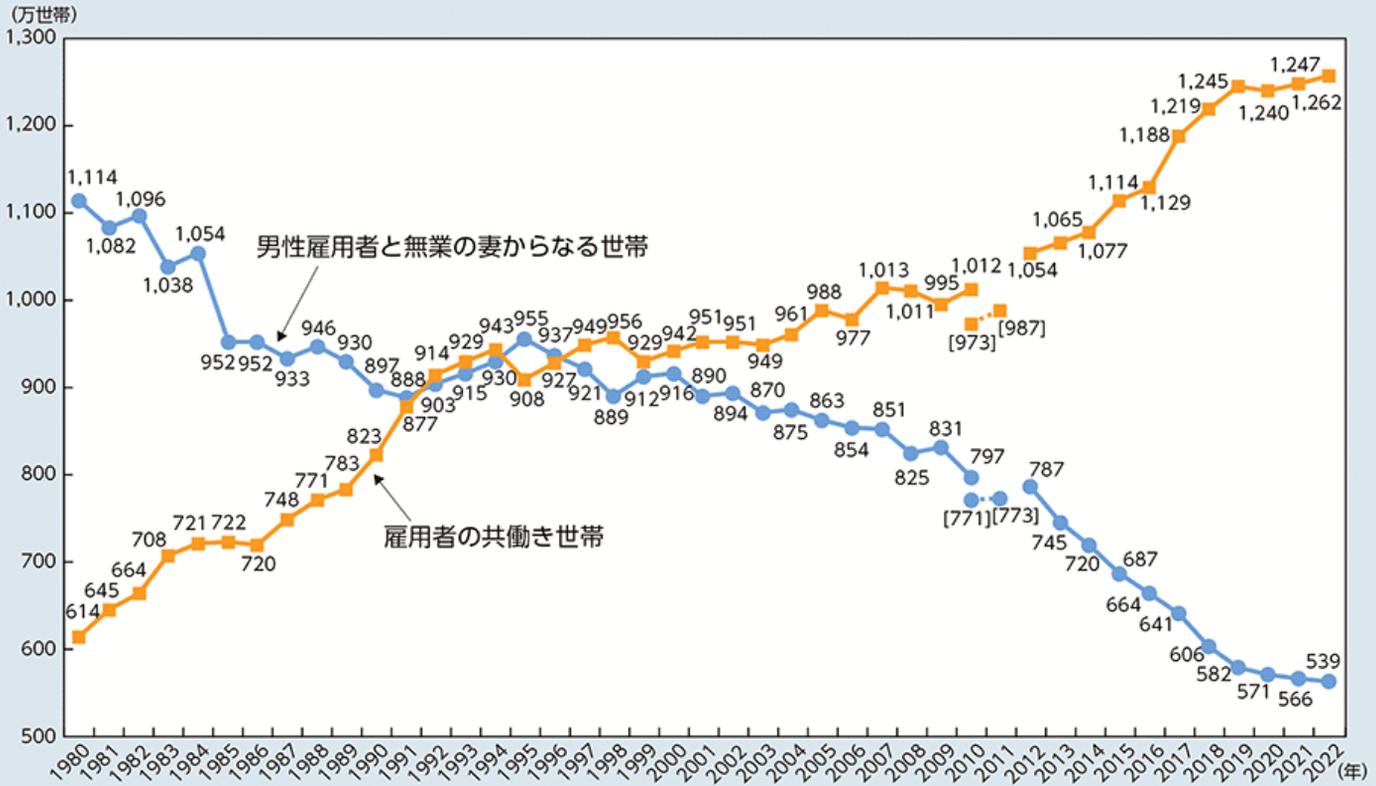
## 雇用形態別雇用者数 女性 1984年～2023年



# ■仕事にまつわるデータ

共働き世帯数は、約40年間で約2倍に増加しています。

図表 1-1-3 共働き等世帯数の年次推移



資料：1980～2001年は総務省統計局「労働力調査特別調査」、2002年以降は総務省統計局「労働力調査（詳細集計）（年平均）」

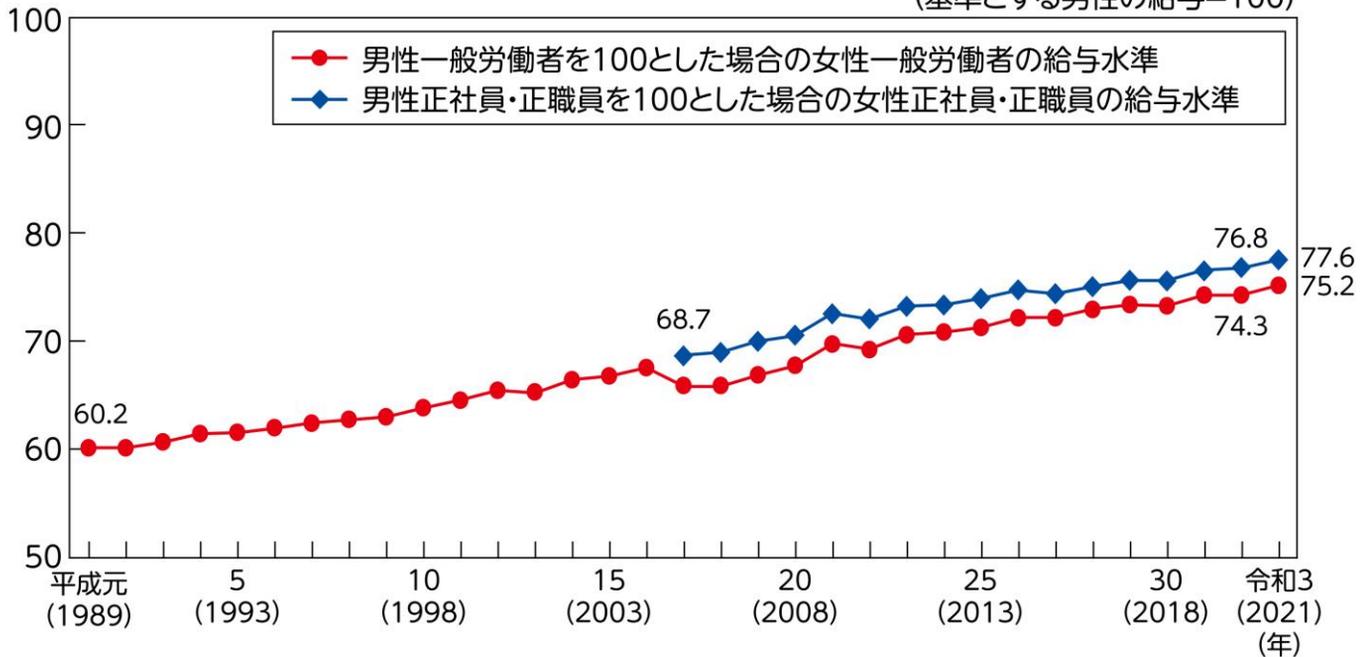
- (注) 1. 「男性雇用者と無業の妻からなる世帯」とは、2017年までは、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者（非労働力人口及び完全失業者）の世帯。2018年以降は、就業状態の分類区分の変更に伴い、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者（非労働力人口及び失業者）の世帯。
2. 「雇用者の共働き世帯」とは、夫婦ともに非農林業雇用者の世帯。
3. 2010年及び2011年の[ ]内の実数は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。
4. 「労働力調査特別調査」と「労働力調査（詳細集計）」とは、調査方法、調査月などが相違することから、時系列比較には注意を要する。

# ■仕事にまつわるデータ

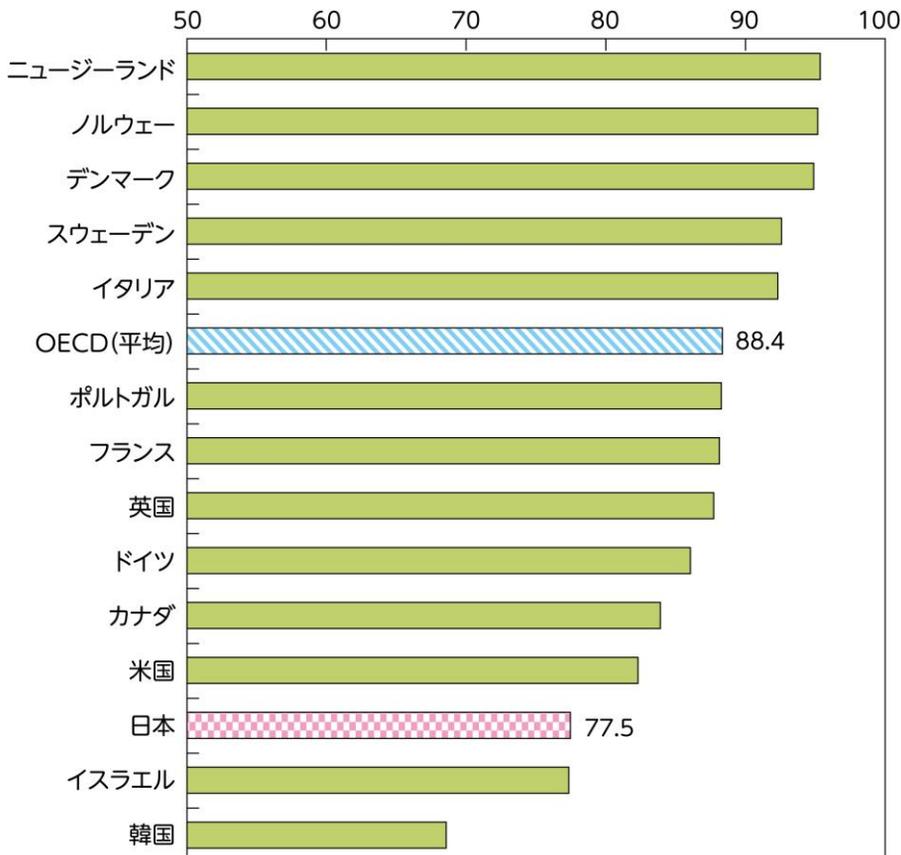
男性の収入を100としたときの女性の収入は75.2となっていて、男女間で賃金格差があります。  
また、世界的にみても、日本は男女間の賃金格差が大きいです。

## 男女間賃金格差の推移

(基準とする男性の給与=100)



## 男女間賃金格差の国際比較



男女間賃金格差の推移 男女間賃金格差の国際比較

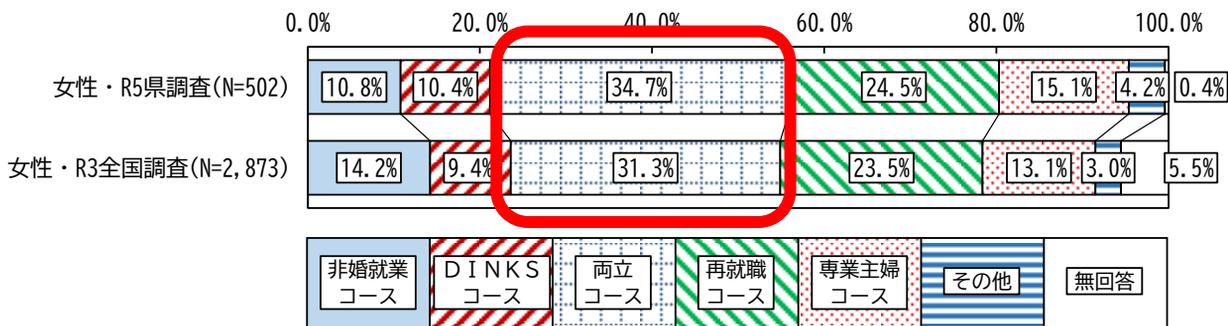
参照：内閣府男女共同参画局ホームページより

([https://www.gender.go.jp/research/weekly\\_data/07.html](https://www.gender.go.jp/research/weekly_data/07.html))

# 結婚にまつわるデータ

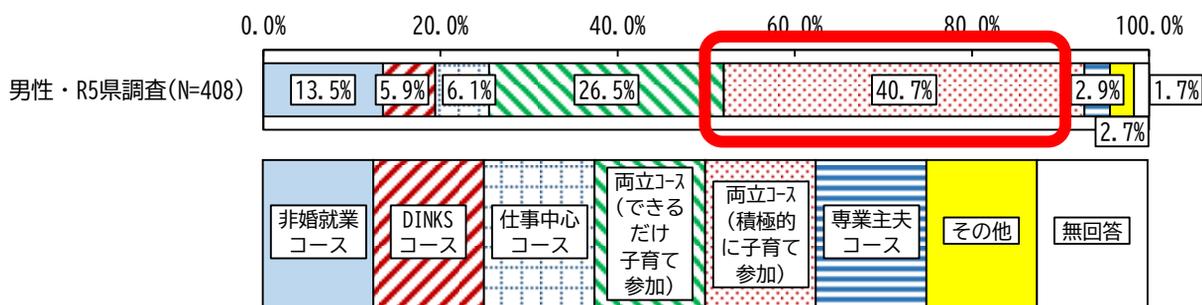
女性も男性も、仕事も家庭も充実させたいと考えている人が多いです。

## 女性が理想とするライフコース



女性	非婚就業コース	結婚せず、仕事を続ける
	DINKSコース	結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける
	両立コース	結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける
	再就職コース	結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ
	専業主婦コース	結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない

## 男性が理想とするライフコース



※R3全国調査では女性が理想とするライフコースのみデータ有り

男性	非婚就業コース	結婚せず、仕事を続ける
	DINKSコース	結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける
	仕事中心コース	結婚し、子どもを持つが、子育てはパートナー(妻)にまかせて、仕事を中心とした生活を送る
	両立コース(できるだけ子育て参加)	結婚し、子どもを持ち仕事を続けるが、できるだけ子育てにも参加する
	両立コース(積極的に子育て参加)	結婚し、子どもを持ち仕事を続けるが、積極的に子育てにも参加する
	専業主夫コース	結婚し、子どもを持つが、仕事はパートナー(妻)にまかせて、仕事を辞め、家庭を中心とした生活を送る

令和5年度奈良県結婚・子育て実態調査

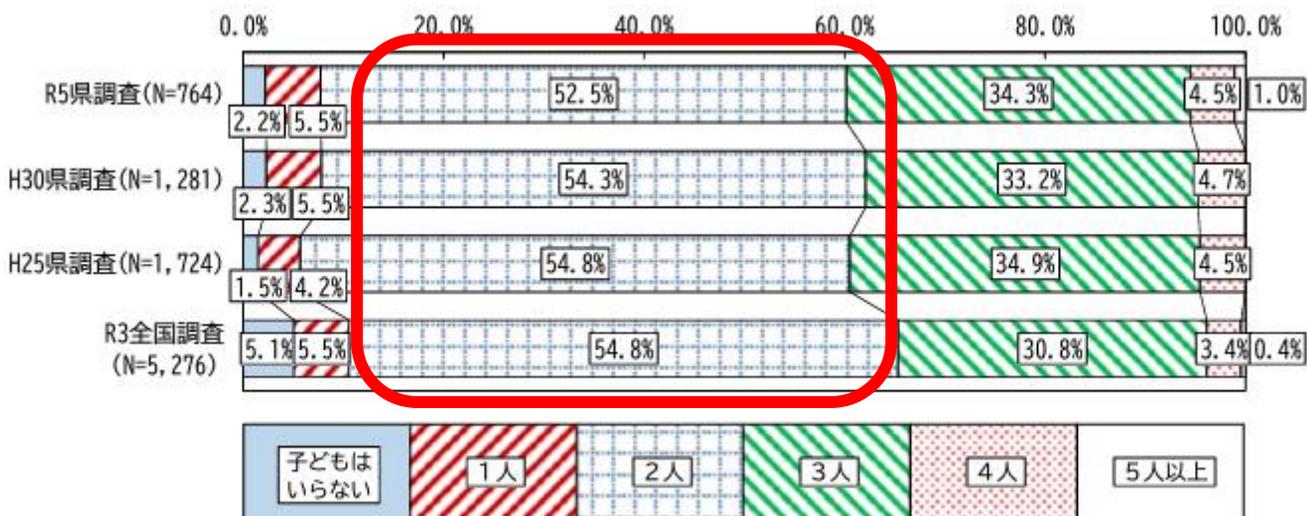
参照：奈良県ホームページより

(<https://www.pref.nara.jp/66382.htm>)

# ■妊娠にまつわるデータ

2人子どもを持ちたいと考えている人が多いです。

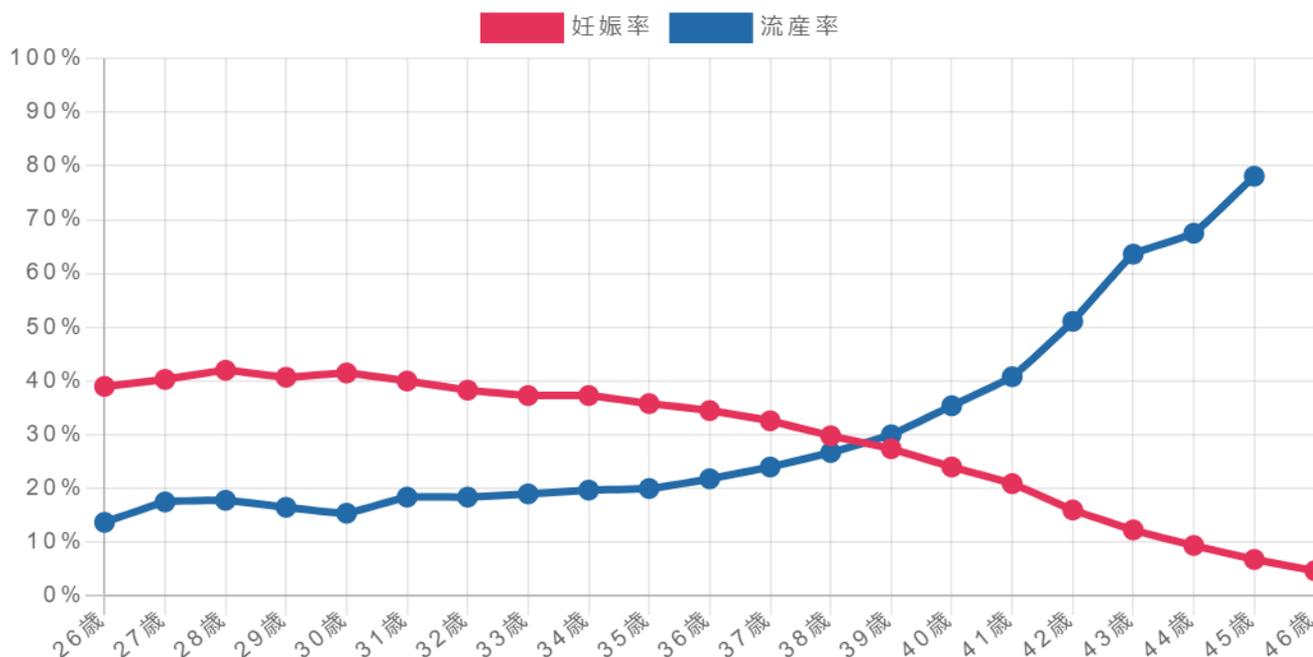
## 理想の子どもの人数



令和5年度奈良県結婚・子育て実態調査  
 参照：奈良県ホームページより  
 (<https://www.pref.nara.jp/66382.htm>)

女性の加齢とともに、妊娠率は低下し、流産率が上昇します。

## 不妊治療（体外受精・胚移植）における年齢別妊娠率と流産率



不妊の知識  
 参照：長野県妊活支援サイト 妊活ながのHPより  
 (<https://ninkatsu.pref.nagano.lg.jp/sterile/sterility/knowledge/>)

# ■ お金にまつわるデータ

この金額は、あくまでも目安であり、どのようにお金を使うかによって、変わってきます。

## 主なライフイベントにかかる費用の目安

LIFE EVENT 1

就職活動費  
約 **8** 万円



- ・リクルートスーツ代、交通費、宿泊費など
- ・株式会社キャリアス「キャリアス就活2024学生モニター調査結果(2023年10月)」より

LIFE EVENT 2

結婚費用  
約 **327** 万円



- ・挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額(全国推計値)
- ・株式会社リクルート「ゼクシィ 結婚トレンド調査2023」より

LIFE EVENT 3

出産費用  
約 **48** 万円



- ・全施設出産費用の総額(入院料・分娩料・検査・薬剤料・処置等)
- ・厚生労働省「出産費用の見える化等について」(令和5年9月7日)より

LIFE EVENT 5

住宅購入費  
約 **3,719** 万円~



- ・住宅の平均購入価格で建売住宅は約3,719万円、マンションは約4,848万円
- ・住宅金融支援機構「2022年度フラット35利用者調査」より

LIFE EVENT 4

教育資金  
約 **1,097** 万円



- ・子ども1人あたりの総額(幼稚園から高校まで公立、大学のみ私立の場合)
- ・文部科学省「令和3年度子供の学習費調査」、「私立大学等の令和5年度入学者に係る学生納付金等調査結果について」より

主なライフイベントにかかる費用の目安

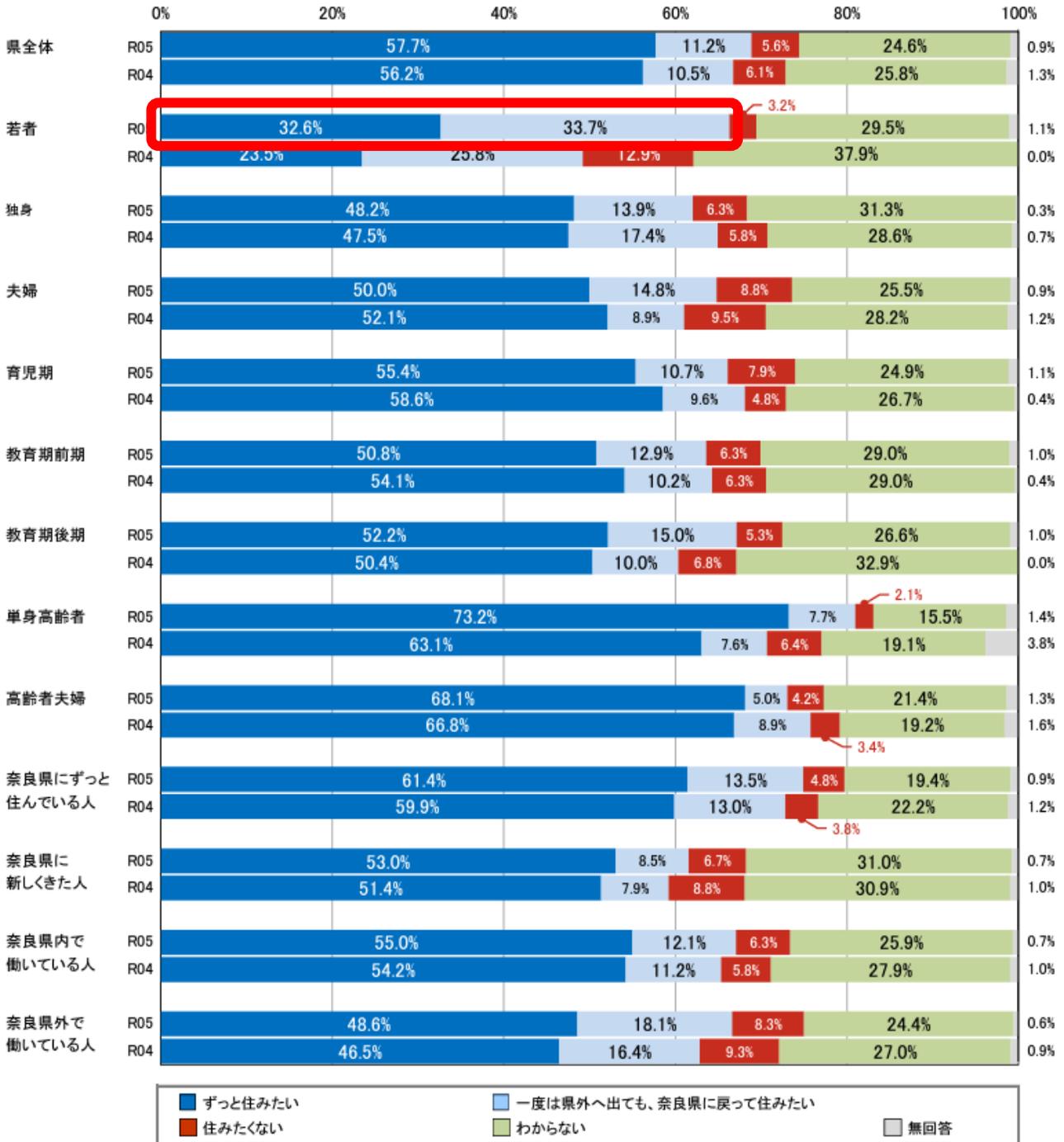
参照：日本FP協会 HPより

(<https://www.jafp.or.jp/known/lifeplan/indication/>)

# 暮らしにまつわるデータ

奈良県にずっと住みたい若者の割合は少ないですが、一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたいと考えている人が多いです。

## 将来の奈良県での定住意向



※四捨五入の関係で内訳の合計が100%と一致しない場合があります。

令和5年度 県民アンケート調査

参照：奈良県HPより

([https://www.pref.nara.jp/secure/33706/R05kaku\\_gaiyou.pdf](https://www.pref.nara.jp/secure/33706/R05kaku_gaiyou.pdf))